

～カンボジア・ミャンマーの子どもたちに安全な水を～  
**「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」を通じ**  
**2,666万9,186円を贈呈します**

公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、12月8日（金）に在日本国カンボジア王国大使館、ならびに駐日ミャンマー連邦共和国大使館において、「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」を通じた募金、および当財団からの拠出金の合計2,666万9,186円を公益財団法人日本ユニセフ協会へ贈呈します。

本年度は10月1日（日）～10月31日（火）の期間、イオングループ各社の協力により全国約6,400カ所において募金受付を実施し、お客さまからお寄せいただいた募金は1,287万9,673円にのびりました。当財団は、この募金と同額のマッチング拠出に、イオンのブランド「トップバリュ」の「ナチュラルミネラルウォーター」（500ml）の期間中売上に対する拠出金を合わせ、贈呈します。

募金および寄付は、公益財団法人日本ユニセフ協会を通じ、カンボジアとミャンマーにおいて安全な水の供給や給水施設の設置のために役立てられます。

当財団が2000年より学校建設の支援を行ってきたカンボジアとミャンマーの一部地域では、池や河川の不衛生な水や、人体に悪影響を及ぼす恐れのある物質を含んだ地下水が生活用水として使われている地域がありました。さらに、遠隔地への水汲みに時間をとられ、学校の授業に出席できない子どもたちもいるという状況を受け、こうした子どもたちを健康・教育の両面でサポートするため、2010年より毎年本キャンペーンを実施しています。本キャンペーンにより、これまでに49万3千人<sup>(※)</sup>を超える人々が安全な水を使えるようになりました。

当財団はこれからも同事業を通じ、次代を担う子どもたちの健全な育成に貢献してまいります。



生活のため、河川の水を汲む子どもたち



給水施設の衛生的な水で手洗いをする子どもたち

(※) カンボジア、ミャンマー、および2015年まで支援を行ったラオスの3か国合計、2016年度末時点の総受益者数です。

## 【贈呈の概要】

1. 贈呈先：公益財団法人日本ユニセフ協会

2. 贈呈額：2,666万9,186円

※同贈呈額は（公財）日本ユニセフ協会を通じて、ミャンマー・カンボジア2カ国での支援に活用されます。

（内訳）①お客さまからの募金 1,287万9,673円

②公益財団法人イオンワンパーセントクラブ拠出金 1,287万9,673円

③「トップパリュ ナチュラルミネラルウォーター」（500ml）を通じた寄付  
90万9,840円

3. 贈呈式

[駐日ミャンマー連邦共和国大使館]

日時：12月8日（金）10：00～10：30

場所：駐日ミャンマー連邦共和国大使館（東京都品川区北品川4丁目8-26）

主な出席者：

駐日ミャンマー連邦共和国大使館	特命全権大使	トゥレイン・タン・ズィン閣下
公益財団法人日本ユニセフ協会	事務局長	遠藤 剛 様
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ	理事長	横尾 博

[在日本国カンボジア王国大使館]

日時：12月8日（金）15：00～15：30

場所：在日本国カンボジア王国大使館（東京都港区赤坂8丁目6-9）

主な出席者：

在日本国カンボジア王国大使館	特命全権大使	チア・キムター閣下
公益財団法人日本ユニセフ協会	専務理事	早水 研 様
公益財団法人日本ユニセフ協会	事務局長	遠藤 剛 様
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ	理事長	横尾 博

公式アカウント

イオン1%クラブの活動をリアルタイムで紹介。



↑上のQRコードから友達追加

Q 1\_percent\_club で検索

Q 「AEON 1%」で検索